

デロイト トーマツ ベンチャーサミット 2017

ーグローバルイノベーションエコシステムを加速するー

主催：トーマツ ベンチャーサポート株式会社

協力：デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社

トーマツ ベンチャーサポートは、日本最大のイノベーションファームの一つとして、グローバルイノベーション・プラットフォームの構築、また昨今の様々な課題に挑戦する起業家、大手企業、政府機関の支援等を通し、より豊かな未来の創造を掲げ活動しております。

セミナーでは、イノベーションの進行により急速に変化するビジネス環境のもと、世界・日本を牽引する各業界の先駆者の方々にご登壇頂きます。国内のイノベーションの課題を取り上げながら、未来のトレンドを考察し、飛躍的な成長を目指す日系企業の皆様に、今求められるデザイン思考を提案させていただきます。

また、日本のイノベーションエコシステムにおいて、起業家の Exit 戦略多様化の重要性は高まっています。今回は、シリアルアントレプレナーおよび Exit の一つであるスタートアップ M&A の買い手にフォーカスを当て、新たな Exit 戦略をご紹介させて頂き、日本におけるスタートアップの新たな姿を提案させていただきます。

そして、今年も MorningPitch Expo にて、日本にとどまらず世界各国から注目に値するスタートアップを招待し、ブース出展頂きます。スタートアップが強みとする最先端テクノロジーを駆使したサービス・ビジネスモデルを体感して頂き、既存ビジネスの「Scalable Edge = 次世代事業への飛躍要素を含む強み」を再考する機会を提供させていただきます。

大企業の皆様、スタートアップの皆様におかれましては、皆様の事業の更なる飛躍の一助となれば幸いです。

ご多忙とは存じますが、お繰り合わせのうえ、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 対象者 大企業・ベンチャー企業・ベンチャーキャピタル・金融機関・メディアなど
- 会場 ザ・プリンスパークタワー東京
〒105-8563 東京都港区芝公園 4-8-1
TEL:03-5400-1111 (代表)
- 定員 1600 名
※同業者の方、もしくはお申し込みが定員を超えた場合にはお断りする場合がありますので、ご了承下さい。
- 受講料 1 名様 10,000 円 (税込)
- 申込方法 Web サイト (<http://eventregist.com/e/dtvs2017>) よりお申し込み下さい。
※お申し込みは 1 名様ずつのご登録が必要となります。

■ プログラム内容

※プログラムの詳細、登壇者情報は、次ページ以降に記載しております。

A・B会場		Exhibit
10:00~10:05	開会のご挨拶 デロイト トーマツグループ CEO 小川陽一郎	
10:05~10:15	トーマツベンチャーサポートの取組みのご紹介 トーマツベンチャーサポート株式会社 代表取締役社長 吉村孝郎	
A・B-①		
10:20~10:55	スケーリング・エッジ：イノベーションを躍進する鍵	
A・B-②		
11:05~11:50	世界のスタートアップから学ぶ最先端テクノロジーが拓く未来	
12:00~13:00	ランチ	
13:00~14:30	A-③	B-③
	シリアルアントレプレナーに聞く、Exitストーリーの描き方	世界のイノベーションエコシステムの紹介及び活用法
14:50~16:20	A-④	B-④
	M&Aを加速する！ バイサイドが考える スタートアップの見方	グローバルアクセラレーターに学ぶ スタートアップ育成の考え方
		B-⑤
		B-⑥
		日本企業のグローバルオープンイノベーション 最前線
		<ブース出展> 国内スタートアップ 70社 海外スタートアップ 約60社 (出展テーマ：12テーマ) FinTech HealthTech HRTech, EdTech LogiTech 人工知能 IoT ロボット・ドローン AR/VR シェアリング・エコノミー エンタープライズ 環境エネルギー ライフスタイル

■ トーマツ ベンチャーサミット 2017 セッション概要 及び パネリスト紹介

A・B 会場

10:00~10:15

10:00~10:05 開会のご挨拶

デロイト トーマツグループ CEO 小川陽一郎

10:05~10:15 トーマツ ベンチャーサポートの取組みのご紹介

トーマツ ベンチャーサポート株式会社 代表取締役社長 吉村孝郎

A・B-① スケーリング・エッジ：イノベーションを躍進させる鍵

10:20~10:55

絶え間ない変化の時代におけるイノベーションと大規模な変革：

テクノロジーの急速な進歩による、この世界の絶え間ない変化は、経済構造にもその影響が及んでいます。その影響を深く理解し、予測できている企業にとっては、新たな市場を創造する素晴らしい機会になっているでしょう。いくつかの企業が恩恵を受けている一方、この抜本的な変化は、その他の企業にとっては大きなプレッシャーを与えているのではないのでしょうか。企業が変革し、適応していくということが喫緊の課題であるということは、アマゾンの台頭とボーダーズグループの経営破綻が連鎖したことに証明されています。

このセッションでは、「日に日に増している四半期報告のプレッシャーに向き合いながら、いかに長期的なビジョンを保持しつつ、革新と変革を追い求めるのか？」「瞬間に変化している世界で、いかに戦略的な選択肢を構築するのか？」などの問いに答えるべく、革新と変革、そして将来の繁栄のために、「エッジ」を特定し、スケールさせる方法を模索します。

【基調講演 講演者】



Duleesha Kulasooriya Managing Director and Head of Strategy, The Deloitte Center for the Edge

Duleesha Kulasooriya は Deloitte's Center for the Edge のマネージング・ディレクター兼リード・ストラテジスト。

Deloitte's Center for the Edge はシリコンバレーに拠点を置く、事業や技術の「エッジ」を探求するマネジメント・リサーチのシンクタンクであり、急激に進化するデジタルインフラがもたらす結果や機会について研究しています。

Duleesha は、イノベーションや変革をもたらす新技術、製造業の進化、「エッジ」組織の設立と拡大、変化し続ける世界で個人に求められる成長などの分野で、幅広い評論・寄稿を行っています。ペンシルバニア大学ウォートンスクール MBA プログラム修了、スワースモア大学で工学と経済学の学士取得。

A・B-② 世界のスタートアップから学ぶ最先端テクノロジーが拓く未来

11:05~11:50

センシングによる様々なデータ取得、デバイス側でのリアルタイム処理、データ圧縮、新しい通信形態、異なるデータを統合するプラットフォーム、人工知能を活用した解析、アウトプットとしてのロボティクスやドローン、セキュアに担保するためのサイバーセキュリティ。世界中のベンチャー企業経営者のプレゼンを通じて、最先端テクノロジーが拓く未来を考察します。

【モデレーター】



西山 直隆 トーマツ ベンチャーサポート株式会社 アジア地域統括

自ら起業し、上場企業社長やファンド等から資金調達を実施。2年間の会社経営を経て売却。その後、大手事業会社の IPO に参画。2013年にトーマツ ベンチャーサポート (TVS) に参画し、翌年最年少部長に就任。Morning Pitch の総合プロデューサーを2年間務め、国内ベンチャー企業の成長支援に従事。多くの資金調達と事業提携を成功に導いた。

2016年よりアジア地域統括として、インド、シンガポールを中心にローカルスタートアップと日系企業を繋ぐ活動を実施。

日本においてシリアルアントレプレナー（連続起業家）はまだ少ない状況です。しかし、IPO や M&A を通して 1 回目の起業を成功させ、その後新たに起業の道や投資家への道へと進んでいるシリアルアントレプレナーからお話を伺うことは、まさに現在起業家である皆様に、起業家としての生き方を改めて顧みて、今後の事業推進を行う上で重要と考えます。

【パネリスト】

**家入 一真 氏 株式会社 CAMPFIRE 代表取締役**

1978 年生まれ、福岡県出身。株式会社 paperboy&co. (現 GMO ペパボ) を福岡で創業し、「ロリポップ」「カラーミーショップ」「ブクログ」「minne」などを創る。2008 年に JASDAQ 市場へ上場。退任後、クラウドファンディング「CAMPFIRE」を運営する株式会社 CAMPFIRE を創業、代表取締役に就任。他にも「BASE」「PAY.JP」を運営する BASE 株式会社、数十社のスタートアップ投資・育成を行う株式会社 partyfactory、スタートアップの再生を行う株式会社 XIMERA などの創業、現代の駆け込み寺シェアハウス「リバ邸」の全国展開なども。インターネットが趣味であり居場所で、Twitter のフォロワーは 15 万人を超える。

**経沢 香保子 氏 株式会社キッズライン代表取締役社長**

創業間もない楽天で社長室や楽天大学等の新規事業を経て、26 歳で自宅でトレンドーズを創業。女性企業塾や女性ソーシャルメディアマーケティング等を展開し、2012 年東証マザーズに当時最年少女性社長として上場。現在は、テレビ朝日・ワイドスクランブル金曜日レギュラーや東京 MX テレビ等でコメンテーターなど。プライベートでは 3 回の出産を経験、現在は 1 男 1 女の母。2014 年 (株) カラーズ設立 代表取締役社長。女性の Happy は、仕事・美・パートナーシップの両立というのが自論であり自らも試行錯誤中。

**古川 健介 氏 Supership 株式会社 取締役**

1981 年生まれ。2000 年に学生コミュニティであるミルクカフェを立ち上げ、月間 1000 万 pv の大手サイトに成長させる。2004 年、レンタル掲示板を運営する株式会社メディアクリップの代表取締役社長に就任。翌年、株式会社ライブドアにしたらば JBBS を事業譲渡。2006 年株式会社リクルートに入社、2009 年に「nanapi」を運営する株式会社 nanapi 代表取締役に就任、現 Supership 株式会社取締役。

**斎藤 祐馬 トーマツ ベンチャーサポート株式会社 事業統括本部長**

トーマツ ベンチャーサポート株式会社をデロイトトーマツグループ内で社内ベンチャーとして立ち上げ、世界 7ヶ国 150 名体制へと拡大。ベンチャーと大企業を繋ぐ早朝ピッチイベント MorningPitch 発起人。国内 3,000 社のベンチャー支援、500 社の大企業の新規事業立ち上げサポート、官公庁自治体のベンチャー政策の立案・実行などを手掛ける。主な著書は「一生を賭ける仕事の見つけ方 (ダイヤモンド社)」、日経ビジネスオンライン、ダイヤモンドオンラインでの連載の他、メディア掲載多数。2017 年日経ビジネス 次代を創る 100 人に選出。

シリアルアントレプレナーが生み出される仕組みとして、M&A による Exit は重要な位置を占めます。そこで、今回は大企業が、どのような領域を M&A 対象とし、どのようにスタートアップの事業を見ているのかを起業家の皆様にも知って頂くため、実際にスタートアップとの M&A などを積極的に進めている大企業の M&A 責任者にお話を伺います。

起業家の皆様の Exit 戦略を考える上での一助になれば幸いです。

【パネリスト】

**岡村 直樹 氏 アステラス製薬株式会社 執行役員経営企画部長**

アステラス製薬で経営戦略、企業統治、新規事業育成を担当する。事業開発部在籍中に企業買収、資産売却、ライセンス、共同研究・開発・商業化案件の豊富な経験を有する。2010 年の OSI Pharmaceuticals 社買収後は、New York で事業統合の陣頭指揮を執った。またアステラス製薬欧州・中東・アフリカ事業の経営戦略担当 SVP として、同事業の中長期経営戦略策定や新しい地域統括モデルの実現に携わった。

**土川 元 氏 ソニー株式会社 VP コーポレート・ディベロップメント担当**

ソニーイノベーションファンドチーフインベストメントマネジャー

ソニーモバイルコミュニケーションズ SVP and CSO

ソニー株式会社 VP コーポレート・ディベロップメント担当の他に、2016 年夏新たに設立された Innovation Fund の Chief Investment Manager および Sony Mobile Communications の Senior Vice President and Chief Strategy Officer も担当。日本興業銀行、メリルリンチを経て 2004 年よりソニー株式会社。1984 年一橋大学を卒業、1988 年 Stanford Graduate School of Business で MBA を取得。

**高澤 廣志 氏 楽天株式会社 常務執行役員 インベストメントカンパニープレジデント**

楽天の投資事業である楽天ベンチャーズ、フィンテックファンド、グローバル EC ファンド、モビリティインベストメントの他様々な投資事業を統括。野村証券、日本 GMAC コマーシャルモーゲージ社を経て 2005 年より楽天株式会社へ参画。これまで楽天ストラテジックパートナーズ社長としてベンチャー投資、バイアウト投資、M&A に携わる。楽天証券ホールディングス社長、楽天投信投資顧問会長、楽天生命保険社長などを歴任。

齋藤 祐馬 トーマツ ベンチャーサポート株式会社 事業統括本部長

(A-③ 登壇者プロフィール参照)

【ナビゲーター】

**熊谷 元裕 デロイト トーマツ ファイナンシャル アドバイザリー合同会社 シニアヴァイスプレジデント**

監査法人トーマツ（現 有限責任監査法人 トーマツ）にて、小売業や製造業を中心に法定監査業務や IPO 支援・J-SOX 導入支援業務に従事した後、デロイトトーマツ FAS(株)（現 デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社）に転籍。再編、カーブアウト等、特殊なストラクチャーの案件に数多く関与しており、またセルサイドアドバイザリーの経験も多いため、事業承継案件等の中規模 Deal に強みを有している。モットーは「灼熱」。

企業外部と連携し新しい事業を生むための手法として注目を集めるオープンイノベーション。オープンイノベーション推進のために世界各地のエコシステムをどのように活用すべきか、TVSが重点的に活動している、米国、イスラエル、アジアを中心に世界のイノベーションエコシステムの紹介及び活用法に関してパネルディスカッションを行います。

【登壇者】



森 主門 (しゅもん) トーマツ ベンチャーサポート株式会社 イスラエル担当
Head of Global Open Innovation Team, Head of Israel Team

自動車、家電、車載、通信、デバイス分野の日本大企業とイスラエルベンチャーの事業提携支援に従事。ベンチャーの発掘、技術評価、契約交渉に至る事業提携プロセスを一貫して支援し、画像処理系、半導体系、デバイス・センサ系、ナノテク系ベンチャーと日本企業の事業提携をまで導く。イスラエル工科大学物理学科卒、7年のイスラエル留学経験があり、現地のエコシステムにも精通。あらゆるベンチャーとのネットワークを有する。



福浦 武蔵 トーマツ ベンチャーサポート株式会社 シリコンバレー担当

半導体製造技術の開発からB2B新規事業／営業まで幅広い実務経験を活かし、新規事業開発やスタートアップとの共同プロジェクトのスキーム構築、および実行支援に従事。また、シリコンバレーやピッツバーグなどのイノベーションエコシステムとの独自ネットワークを活用し日本企業と米イノベーションエコシステムの連携を推進。カリフォルニア大学バークレー校化学工学科卒、および米カーネギーメロン大学MBA修了。

西山 直隆 トーマツ ベンチャーサポート株式会社 アジア地域統括
 (AB-② プロフィール参照)



竹下 隆一郎氏 ハフントンポスト日本版 編集長

慶應義塾大学法学部卒。2002年朝日新聞社入社。経済部記者や新規事業開発を担う「メディアラボ」を経て、2014年～2015年スタンフォード大学客員研究員。2016年5月から現職。「会話が生まれる」メディアをめざす。

ハフポストでは、女性のカラダのことを語り合う「Ladies Be Open」、つながり過多の時代に自立して生きることの価値を再考する「だからひとりが好き」などの企画が評判を呼んでいる。

http://www.huffingtonpost.jp/2017/06/28/motherhouse-huffpost-event-what-is-company_n_17302936.html

シリコンバレーに本社をもつ世界最大のスタートアップアクセラレーターPlug & Play。日系企業20社以上がグローバルスタートアップとのコラボレーションを目的にスポンサーとして名を連ねる同社日本法人の代表を招き、スタートアップ支援者としての立場から日本企業がグローバルスタートアップと協業する際のポイントについて対談を行います。

【登壇者】



Phillip Vincent氏 Managing Partner, Japan Plug and Play Tech Center

Phillip Vincentは、Plug and Playの支社、Plug and Play Japanの創設者、およびマネジングパートナーであり、日本でのイノベーション・エコシステム形成に注目する。Plug and Play Japan創設前は、シリコンバレーの本社でPlug and Play IoT、Plug and Play Mobility、二つのイノベーションプラットフォームのディレクターを勤める。Plug and Play IoTプログラムでは、2年半で115のスタートアップを、Mobilityプログラムは、最初の3ヶ月で17のスタートアップを成長させる。Plug and PlayはIoTとMobilityプログラムで、現在までに16の投資事業を行う。

インテルキャピタルがグローバルスタートアップをどのように探して投資しているのか、また投資先企業と将来の顧客・パートナーとなるグローバル企業とのパートナーシップの確立をどのように支援しているのかについて講演を行います。

【登壇者】

**浅田 賢氏 インテルキャピタル インベストメントディレクター**

日本アイ・ビー・エム（株）にてシステムエンジニアとしてアプリケーション開発、プロジェクト管理に従事。その後、戦略コンサルタントとして精密機械、医療、電力、公益事業、IT など複数の業界の戦略コンサルティング・サービスを担当。2011 年よりインテルキャピタルにて主に日本国内のベンチャー投資を担当し現在に至る。

慶應義塾大学経済学部卒、ロンドン・ビジネス・スクールで経営学修士号（MBA）。

**ビル ホアン氏 インテルキャピタル ビジネス デベロップメント エグゼクティブ**

FIC、VIA Technology、および MSI でセールス、マーケティング、製品開発など様々な業務に従事した後、2005 年インテルに入社。セールス、技術ポジションにて、主要な多国籍企業を担当。2014 年よりインテルキャピタルに入社。中国、環太平洋地域、日本におけるポートフォリオ企業の事業開発に従事し、現在に至る。南カリフォルニア大学電気工学部卒業、ノースウェスタン大学ケロッグスクールオブマネジメントで MBA、慶應義塾大学にてメディアとガバナンスの修士号をそれぞれ取得。

グローバルのイノベーションエコシステムを活用し、スタートアップとの協業を開始した日本企業。その中でも成果を上げている本田技研工業株式会社と SOMPOホールディングス株式会社から新規事業役員を招き、グローバルでオープンイノベーションを促進する重要性、グローバルのエコシステムを活用する体制構築の具体的方法、成功を生み出す秘訣についてディスカッションを行います。

【パネリスト】

**梶崎 浩一氏 SOMPO ホールディングス 常務執行役員 グループ CDO**

1981 年早稲田大学卒、三菱商事入社。同社 ICT 国際事業分野で 20 年（うち米シリコンバレー（SV）駐在 3 年）の後、2000 年に米 SV ベンチャー企業の Lineo 社入社。その後、ACCESS、IP Infusion, Inc.、Midokura 等を経て、Chief Digital Officer として 2016 年 SOMPO ホールディングス入社。通算 12 年間 SV に在住、SV 中心にソフトウェア・ベンチャー企業 4 社の経営経験を持つ。ICT 技術関連資格多数を保持。自らグローバルオープンイノベーションの実践を主導。

**杉本 直樹氏 Honda R&D Innovations, Inc. CEO**

1984 年リクルート入社。人事採用、コンピュータ事業の営業担当などを経て、インターネットメディアの立ち上げに参画。1994 年に MBA 留学のためシリコンバレーに移住。留学中に立ち上げたオンラインコミュニティサイトをリクルートの出資で社内ベンチャー化。日本語で最大の海外現地クチコミ情報サイトに育てる。ベンチャー投資コンサルタントを経て、2005 年にホンダのコーポレート VC の立ち上げに参加。2011 年、コーポレート VC をオープンイノベーションラボ（Honda Silicon Valley Lab: HSVL）に改編し、シリコンバレーの IT 企業とホンダのコラボレーションを通じた新商品・サービス、新事業提案を推進。2017 年 4 月、HSVL を母体に、オープンイノベーションのグローバルなハブ機能を担う Honda R&D Innovations, Inc. をシリコンバレーに設立し CEO（兼 本田技術研究所 執行役員）に就任。シリコンバレー在住 23 年。東京大学工学部卒業。UC Berkeley MBA 修了。

**木村 将之 トーマツ ベンチャーサポート株式会社 海外事業部長**

トーマツベンチャーサポート株式会社海外事業部長、シリコンバレー事務所 Managing Director、筑波大学院非常勤講師。

トーマツベンチャーサポート第 2 創業メンバーとして立ち上げに参画。同社オープンイノベーション事業、海外事業を立ち上げ、全世界のエコシステムを活用した日系企業のオープンイノベーション促進をミッションとする。シリコンバレーで、スタートアップとの協創による事業開発コンサルティングを提供。数多くの新規事業開発を手掛ける。

Global Morning Pitch EXPO – Deloitte Disruptive X-tech –

Morning Pitch は、ベンチャーと大企業の事業提携を目的として毎週木曜朝 7 時に開催し、開催回数は 200 回、累計登壇ベンチャーは 1,100 社、累計参加人数は 17,000 人を超えました。その Morning Pitch が、デロイトトーマツベンチャーサミットにて、ベンチャー企業のブース出展コーナーを開設しています。

今年は、「Global Morning Pitch Expo」と題して、「Disruptive X-tech」を大テーマに約 130 社の国内外ベンチャー企業が、12 領域のテーマエリアに分かれて出展をします。海外 7 エリアから招聘したベンチャー企業を含む、「国内 70 社 + 海外約 60 社 = 合計約 130 社」が一堂に会する、弊社サミット史上最大規模の「Morning Pitch Expo」です。各業界で破壊的なイノベーションを起こしていく国内外の注目ベンチャー企業に一気に会える 1 年に 1 回のチャンス。是非ご覧ください。

ブース出展企業一覧は、[こちら](#)です。

▼領域テーマ

FinTech(金融×Tech)

HealthTech(ヘルスケア×Tech)

HRTech(人事×Tech),EdTech(教育×Tech)

IoT

LogiTech(物流×Tech)

AR/VR

エンタープライズ

シェアリング・エコノミー

ライフスタイル

ロボット・ドローン

環境エネルギー

人工知能

当日ブース出展する、海外 7 エリア（シリコンバレー、ニューヨーク、カナダ、シンガポール、インド、イスラエル、ヨーロッパ）から招聘した有力海外ベンチャー企業約 60 社のピッチを日本語解説付きで全社分実施します。（ピッチは英語で行われますが、各社のピッチの前に TVS メンバーより日本語で事業概要や特徴を簡単にご紹介します。）

英語が得意な方もそうでない方も、ぜひこちらのミニステージでグローバルイノベーショントレンドを感じ取ってください。

■ 会場

<ザ・プリンス パークタワー東京> 〒105-8563 東京都港区芝公園 4-8-1



■ アクセス

【電車でのアクセス】

- JR 線・東京モノレール浜松町駅から徒歩 12 分。
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅(A6)から徒歩 9 分。
- 地下鉄日比谷線神谷町駅(1 番)から徒歩 12 分。
- 都営地下鉄大江戸線赤羽橋駅(赤羽橋口)から徒歩 2 分。
- 都営地下鉄三田線芝公園駅(A4) から徒歩 3 分、御成門駅(A1)から徒歩 5 分。

■ 問い合わせ先 トーマツ ベンチャーサポート株式会社 事務局

Email : tvS-tokyo.seminar@tohmatu.co.jp

TEL : 03-6213-2000

※ Web よりお申し込みができない場合は、上記までご連絡ください

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人および DT 弁護士法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 11,000 名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte (デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド("DTTL")ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または"Deloitte Global")はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitte のメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。